

蔵王山 火山防災マップ



蔵王山は東北地方を代表する活火山で、仙台管区気象台において火山活動を24時間体制で監視しています。この蔵王山火山防災マップは、住民の方々や観光などで滞在される方々などに火山災害の危険性や避難の必要性などを理解していただくために作成したものです。マップでは、万一蔵王山が噴火した場合に予想される火山現象の種類や噴火の規模をもとに、災害の影響が想定される区域を示すとともに、避難場所や避難時の心得などを掲載しております。蔵王山は、観光や登山などで多くの方々に親しまれていますが、活火山としての姿もあることを知っていただき、万一の場合に慌てず落ち着いた行動をとっていただきますようお願いいたします。

2025年1月
発行：蔵王山火山防災協議会

火山情報の種類

蔵王山の活動に変化があった場合は、仙台管区気象台から以下の警報・情報が発表されます。

噴火速報

- 噴火の発生を迅速にお知らせします。

噴火警報・噴火予報

- 噴火警報(居住地域)：警戒が必要な範囲が居住地域まで及び場合に発表し、特別警報に位置づけられています。
- 噴火警報(火口周辺)：警戒が必要な範囲が火口周辺に限られる場合に発表します。
- 噴火予報：火山活動が静穏、又は噴火警報に及ばないと予想される場合に発表します。

火山の状況に関する解説情報

- 火山活動が活発な場合などに、活動状況や注意が必要な事項をお知らせします。

降灰予報

- 噴火に伴う火山灰の影響範囲および降灰の量の予測をお知らせします。

- 詳しくは気象庁のホームページ(火山)をご覧ください。

https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kazan/vol_know.html

火山の情報を知りたい時は

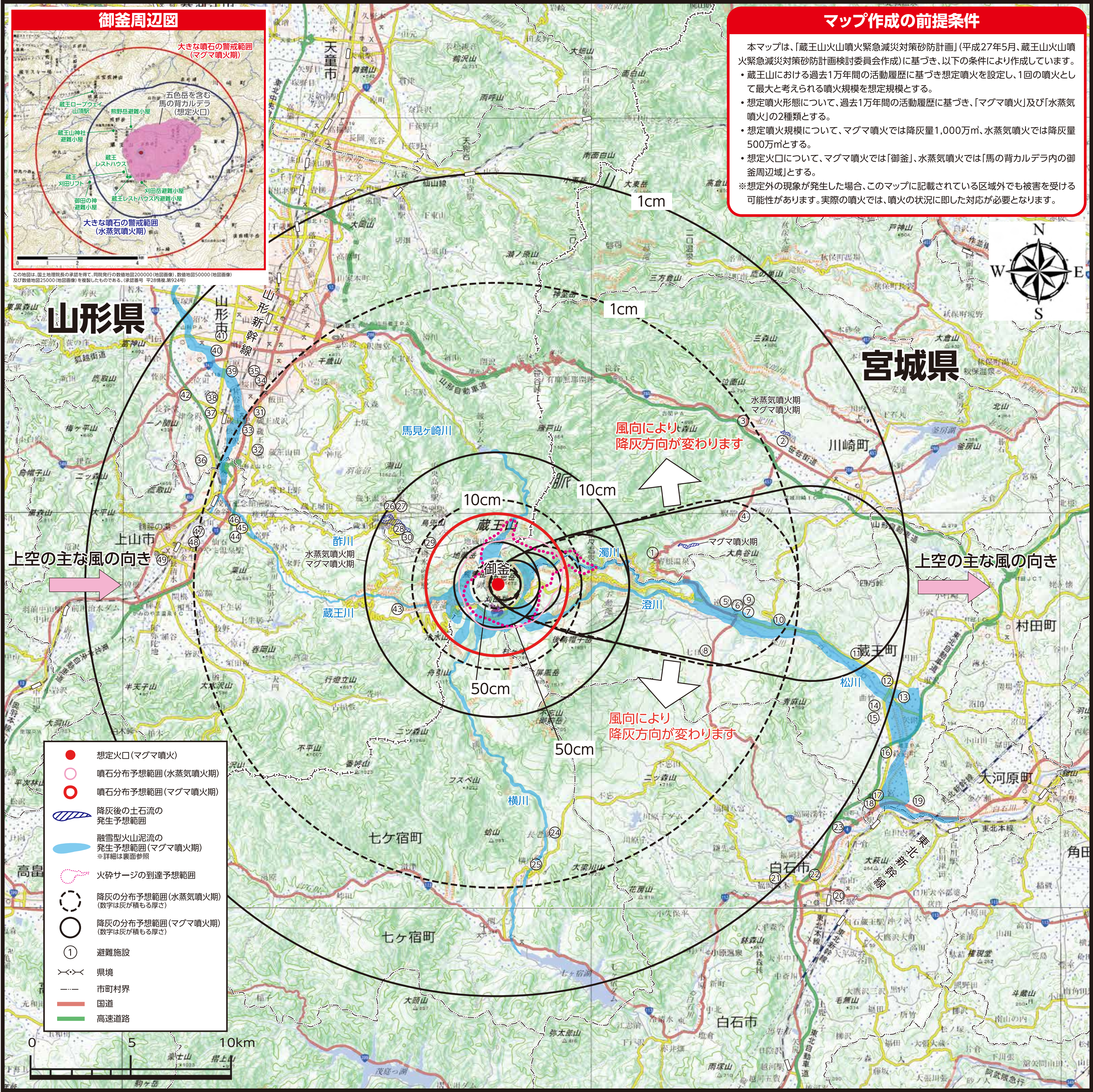
仙台管区気象台地域火山監視・警報センター Tel: 022-297-8164
山形地方気象台 Tel: 023-622-0632
気象庁(気象台)発見者通報ダイヤル Tel: 0570-015024
蔵王山に異常が見られた場合には気象台または役場へ連絡してください。

関係自治体・消防本部連絡先

仙南地域広域行政事務組合
消防本部
(組合長：白河町、内田町、蔵王町、七ヶ宿町、大河原町、村田町、角田市、川崎町、九戸郡で構成されています)
Tel: 0224-52-1050
●緊急時 Tel: 119
大河原町字新青川11-1
山形市消防本部
Tel: 023-634-1199
●緊急時 Tel: 119
山形市緑町四丁目15番7号
山形市消防本部
Tel: 023-672-1190
●緊急時 Tel: 119
山形市石崎一丁目7番46号
川崎町 総務課
Tel: 0224-84-2111
川崎町大字前川字裏丁175番地1
<https://www.town.miyagi.jp/soshiki/bousai/index.html>
蔵王町 総務課
Tel: 0224-641-1212
蔵王町大字円田字西浦北10番地
<https://www.town.zao.miyagi.jp/>
白石市 危機管理課
Tel: 0224-22-1452
白石市大手町1番1号
<https://www.city.shiroishi.miyagi.jp/>
七ヶ宿町 総務課
Tel: 0224-37-2111
七ヶ宿町字関126番地
<https://www.town.shichikazuyaku.miyagi.jp/>
宮城県 防災推進課
Tel: 022-211-2375
仙台市青葉区本町三丁目8番1号
<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/bousai/index.html>
山形市 防災対策課
Tel: 023-641-1212
山形市旅電町二丁目3番25号
<https://www.city.yamagata-yamagata.lg.jp>
山形市 庶務課危機管理係
Tel: 022-672-1111
山形市河崎一丁目10番10号
<https://www.city.kaminoiwayama.yamagata.jp/>
山形県 防災危機管理課
Tel: 023-630-2231
山形市松波二丁目8番1号
<https://www.pref.yamagata.jp/>

- 発行：蔵王山火山防災協議会(事務局：宮城県防災推進課)
- 写真提供：伊藤英之(1,3)、気象庁(2)、尾関信幸(4)、上富良野郷土館(5)、雲仙復興事務所(6)、白尾元理(7)、和知剛(8)
- 制作：株式会社ビー・プロ
- 発行年：2025年1月

蔵王山ハザードマップ



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図20万を複製したものである。(測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 6月H 193) 蔵王山噴火警戒レベル1[住民等の行動及び登山者・入山者の等への対応]の内容に基づき、平時であっても火山ガスの噴出による事故防止のため、想定火口域(馬の背カルデラ内の御釜周辺)は立入禁止としている。

避難場所・避難所一覧

以下の避難施設は、市や町の「避難場所・避難所」のうち、火山災害予想区域の外にある施設を示したものです。実際の噴火により避難するときには、市役所・町役場から出される指示に従い行動して下さい。

- 避難時の安否情報の確認NTT「災害伝言ダイヤル」Tel.171(局番無し)

川崎町	蔵王町
①地域活性化施設 旧川崎小学校青根分校 川崎町大字柳川字名時下山3-7 0224-84-2111(川崎町役場)	⑤遠刈田幼稚園 蔵王町遠刈田遠敷字小栗坂山21-1 0224-84-2111(川崎町役場)
②川崎町公民館野上分館 川崎町大字野上字野上73-1 0224-84-2111(川崎町役場)	⑥遠刈田地区公民館 蔵王町遠刈田遠敷字遠刈田山18-2 0224-33-2211(蔵王町役場)
③川崎町公民館古岡分館 川崎町大字古岡字古岡8-1 0224-84-2111(川崎町役場)	⑦遠刈田小学校 蔵王町遠刈田遠敷字小栗坂山25 0224-33-2211(蔵王町役場)
④遠刈田集落センター 川崎町大字前川字松森山1-160 0224-84-2111(川崎町役場)	⑧七日原集会所 蔵王町遠刈田遠敷字七日原144 0224-33-2211(蔵王町役場)
指定避難場所 ● 指定避難所 ★	

⑨宮地区公民館 蔵王町宮町 21 0224-33-2018 (ふるさと文化会館)	⑩横川集落センター 七ヶ宿町横川 111-2 0224-37-2843 (直通)	⑪蔵王第一中学校 山形市蔵王南成沢 34 023-688-2516 (直通)	⑫本沢コミュニティセンター 山形市大字長谷根 1070-1 023-686-2310 (直通)
⑬向山生活センター 蔵王町宮字供養所 74-6 0224-33-2211 (蔵王町役場)	山形市 ⑭蔵王第三小学校・第二中学校 山形市蔵王遠敷字文二田 727 023-694-9042 (直通)	⑮元木公民館 蔵王町元木町 4-8 023-691-6551 (直通)	⑯ZAOのたいらぐら 山形市蔵王坊平国林 241 林班 023-672-0283 (直通)
⑰中央公民館 白石市寺崎南町 2-5-6 0224-26-2453 (直通)	⑱蔵王体育館 山形市蔵王遠敷字上の台 103 023-694-9876 (直通)	⑲みはらの丘小学校 山形市みはらの丘三丁目 4 023-689-0181 (直通)	⑳中川地区公民館 山形市高野字仙館 6-6-3 023-679-2501 (直通)
㉑白石市総合福祉センター 白石市蔵王遠敷字二田 6-2-1 0224-33-4001 (直通)	㉒蔵王ロープウェイ蔵王山麓駅 山形市蔵王遠敷 229-3 023-694-9518 (直通)	㉓第九中学校 山形市蔵王沢中谷 657 023-686-2220 (直通)	㉔中川農業者専門学校ニングセンター 山形市高野字仙館 127-3 023-679-2100 (直通)
㉕福岡公民館 白石市福岡長政字塚崎 1-2-1 0224-26-2242 (直通)	㉖蔵王ロープウェイ樹木高原駅 山形市蔵王遠敷字外 5 023-694-9153 (直通) 国林 236 林班	㉗東北文教大学 山形市仙石 515 023-694-6236 (直通)	㉘中川小学校 山形市金谷字神河原 1189-2 023-679-2330 (直通)
㉙添谷公民館 白石市福岡深谷字南 2 0224-24-4540 (直通)	㉚蔵王アストリアホテル 山形市蔵王遠敷字横倉外 5国林 236 林班 023-694-9603 (直通)	㉛第十中学校 山形市若菜一丁目 10-12 023-674-1236 (直通)	㉜北中学校 山形市泉川村の木 110 023-672-1502 (直通)
七ヶ宿町	㉝蔵王第一小学校 山形市成沢西四丁目 3-17 023-688-3212 (直通)	㉞南沼原コミュニティセンター 山形市南沼原 19-11 023-644-3212 (直通)	㉟県立上山明新館高等学校 山形市仙石 610 023-672-7000 (直通)
㊱七ヶ宿町公民館 長老分館 七ヶ宿町長老 295-4 0224-37-2851 (直通)	㊲蔵王コミュニティセンター 山形市蔵王半郷 1028 023-688-2101 (直通)	㊳南沼原小学校 山形市南沼原 59-2 023-673-2288 (直通)	㊴三友エンジニア体育文化センター 山形市けのき 201-2 023-673-2288 (直通)

蔵王山ハザードマップの想定現象

●想定現象

噴火により、火口から噴石や火山灰が噴出します。爆発的な噴火の場合は火砕流(火砕サージ)の発生も考えられます。噴石や火山灰は山の斜面に降り積もりますが、雨が降ったときにこれらの噴石や火山灰が流れ出し、土砂や岩石を巻き込みながら川を流れ下ります(土石流)。積雪期に噴火が起こると、高温の噴出物が雪を一気に溶かし、土石流と同じように泥流が発生することがあります(融雪型火山泥流)。

●その他の現象

ハザードマップに示していないその他の現象として、「溶岩流」「御釜由来の泥流」「岩屑なだれ」「火山ガス」などが考えられます。「溶岩流」は、マグマが火口から流れ出る現象です。約3,5万年前以降の最新活動期にも、規模は大きくありませんが発生していたことが明らかになってきました。「御釜由来の泥流」は、噴火に伴い御釜の水が溢れ出ることで噴火による火口壁の前壁により発生する現象です。火口地下から直接噴出する水が熱泥流となって流下する可能性もあります。他の火山現象に比べ、起こる確率は低いと考えられますが、蔵王山でも過去に何回も熱泥流として、約1万年前に発生した可能性が示されています。「岩屑なだれ」は、噴火や地震が引き金となり、山体の一部が崩壊することによって発生する現象です。蔵王山では起こったことが記録されていませんが、大きく崩れた跡がみられるので、数万年前に起こった可能性があります。「火山ガス」は、マグマに溶けている水蒸気や二酸化炭素、二酸化硫黄、硫化水素などの様々な成分が気体となって放出されたものです。蔵王山では丸山沢噴気地熱地帯において1940年以降火山ガスを含む噴気が継続して確認されています。また、振子沢の新聞温泉跡付近では1966年に、傾城岩付近の硫黄変質地帯では1939年及び1966年に、蔵川上流の硫黄変質地帯では1966年に火山ガスの噴出が記録されています。

有史以降の蔵王山の火山活動

発生年	活動	概要等
1230年	噴火、降下火砕物	11月、東側山麓の広い範囲に火山灰が降る。
14世紀半ば	噴煙活動	阿武隈川河口付近からも噴煙が望めた。
1620~25年	噴火、降下火砕物	主な活動は23年5月から24年11月まで、近郷に火山灰、火山礫を降らす。田畑に被害。
1641年	噴火	
1668~70年	噴火、降下火砕物	70年9月に降灰。
1694~97年	噴火、降下火砕物、火山泥流	94年5月の噴火で山頂の社が焼失、宮城県白石市まで降灰。火山泥流が東側の河川に流れ下る。8月宮城県、山形県側に火山泥流が流れ下る。川の魚が死ぬ。
1794~96年	噴火、降下火砕物	94年、96年に噴火。94年9月山形県尾花沢市まで降灰。田畑に被害。
1804.06年	噴煙活動	御釜から噴煙が上がる。
1809年	噴火、火山泥流	9月、12月東側に火山泥流発生。川の魚が死ぬ。
1813.21~22年	噴火	
1831~33年	噴火、降下火砕物、火山泥流	31年11月、32年1月火山泥流発生。
1867年10月	噴火、火山泥流	火山泥流発生。5人死亡。
1894~97年	噴火、降下火砕物、火山泥流	94年2、3月頃から噴火。7月に噴火。95年2、3、8月に噴火し降灰。火山泥流発生。9月に最大級の噴火。山頂付近に噴石多数。降灰は太平洋岸に到達。火山泥流により湖川が9m増水。
1918~28年	火山ガス噴出	18年7月より御釜白濁、湖面に硫黄浮遊
1939~43年	噴火、湖水変色、温泉異常	39年7月より御釜白濁、湖面に硫黄浮遊。11月、40年2月に湖底水温100℃以上。4月に噴火し、御釜北東約1.5kmに新噴孔発生
1949年	噴気活動	丸山沢にて活発化
1966年	噴気活動	丸山沢、振子沢にて活発化
2012~19年	火山性地震・微動	12年に降火山性地震が増加

産経新聞調査センターウェブサイト(<https://www.gsj.jp/HomePage/JPhoto>)掲載の「蔵王山(地図)」を使用し、蔵王山火山防災協議会が作成・加工したものである。

蔵王山の噴火警戒レベル

- 噴火警戒レベルとは、噴火時などに危険な範囲や必要な防災対応を、レベル1から5の5段階に区分したものです。
- 警戒レベル1は、山の周辺住民、観光客、登山者等との安全確保行動が一人で設定されています(レベル5は「避難」、レベル4は「高齢者避難」、レベル3は「火山規制」、レベル2は「火口周辺規制」、レベル1は「活火山であることに留意」)。
- 蔵王山の噴火警戒レベルは、噴火警報等でお伝えします。

種別	名称	対象範囲	レベル(オーラ)	火山活動の状況	住民等の行動及び登山者・入山者等への対応	想定される現象等
特別警報	噴火警報 居住地域又は噴火警報	居住地域及びそのより火口側	5(避難)	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生、あるいは切迫している状態にある。	危険な居住地域からの避難等が必要。	◆融雪型火山泥流または御釜由来の泥流が発生、あるいは切迫している。 ◆噴火の規模や位置が特定できない噴火が発生し、融雪型火山泥流または御釜由来の泥流の可能性が有る。 過去事例 1821年の噴火：御釜、御釜湖、湖水変色、河川増水 1867年の噴火：御釜湖増水、洪水で死者3 1895~96年の噴火：噴石、火砕サージ、湖面の湖水変色、洪水
			4(高齢者等避難)	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想される(可能性が高まっている)。	警戒が必要な居住地域での高齢者等の要配慮及び特定地域の避難、住民の避難の準備等が必要。	◆融雪型火山泥流または御釜由来の泥流を伴う噴火が予想される。 過去事例 1939~43年の活動及び1940年の噴火：湖水の変色、温泉、湖水変色、浮遊物、丸山沢で小規模の噴火、噴気発生
			3(入山規制)	居住地域の近くまで重大な影響を及ぼす(この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ)噴火が発生、あるいは発生すると予想される。	住民は通常の生活。火口から居住地域近くまでの範囲への立入規制等。(状況に応じて特定地域の避難の準備等が必要)	◆火口周辺の広い範囲に影響を及ぼす噴火が予想される。 ◆融雪型火山泥流及び御釜由来の泥流が予想される。 過去事例 1918年の活動：御釜で白濁及びガス噴出。地震 1923年の活動：御釜からガス噴出
警報	噴火警報 火口周辺又は火口周辺警報	火口周辺	2(火口周辺規制)	火口周辺に影響を及ぼす(この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ)噴火が発生、あるいは発生すると予想される。	住民は通常の生活。火口周辺への立入規制等。(状況に応じて特定地域の避難の準備等が必要)	◆火口周辺に影響を及ぼす噴火の発生が予想される。 過去事例 1949年の活動：丸山沢の噴気活発化 1966年の活動：振子沢で噴気発生、温泉噴出 2015年の活動：御釜周辺で火山性地震の増加、地殻変動
			1(活火山であることに留意)	火山活動は静穏。火山活動の状態によって、火口内や火口周辺の噴出物が予想される範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ。	状況に応じて火口内への立入規制等。	◆火口内での少量の噴気や火山ガス等が発生。

●御釜由来の泥流とは、噴火に伴い御釜の水が溢れ出ることや火口壁が崩壊することによって発生する現象。火口地下から直接噴出する水が熱泥流となって流下する可能性もある。
●火口は、御釜を含む馬の背カルデラ内のいずれかに想定される。
●特定地域とは、湖川上流域の民権施設を指す。噴石、火砕流、融雪型火山泥流、御釜由来の泥流で避難道路などが通行不能となおそれがある地域では、早期避難が必要。

(気象庁「蔵王山の噴火警戒レベル」から抜粋)

